

たかはぎ

市報 No.395
1993年 1 月号

人間模様

がこ
好の
きま
10ち

スポーツ大好き。挑戦することが楽しいわ

「スポーツ大好き。練習の成果が、すぐに記録として表れるのが、魅力ですね」と話す大学三年生の恭子さん。彼女は、大学駅伝の檜舞台である全日本大学女子駅伝対校選手権大会に連続出場し、さらに東北インターカレッジ大会でも八百と千五百メートルの部で優

勝するなど、その実力を発揮しています。姉の恵子さんも高校時代にハンドボールで県最優秀選手に選ばれたスポーツウーマン。「会社の仲間とホノルルマラソンに参加しました。挑戦することが楽しいわ」と恵子さん。今年も二人の活躍が期待されます。

しも だ けい こ きょうこ
下田恵子さん(左)と恭子さん・石滝



人にやさしく、そして躍動するまち高萩市に

春会 新座談

豊かな自然に育まれた高萩市は「海と緑を生かした産業・文化都市」の創造に向けて、活力あるまちづくりを目指しています。さらに、高萩市の個性を生かすとともに、市民のみなさんの声を取り入れた市民参加の市政を進めています。

そこで、新年号では、藤野寿江さん、篠原新一郎市議会議長、大久保清市長の三人に、これからのまちづくりについて話し合っていました。

心身ともに健康が大切

一同 明けましておめでとうございます。

藤野 水戸市から転入して五年になります。高萩市は自然が豊かですね。夏は海、秋は紅葉と四季の移り変わりを楽しんでいます。

また、駅周辺も明るい公園に変わり、健康的な印象ですね。

市長 ありがとうございます。これから、恵まれた自然を生かして、文化的なまちづくりを進めていきますので、期待してください。

藤野 親が遠くにいるため、娘の育児のことで悩んでいたときに保健センターを知り、今では子育て

のことで相談に利用しています。保健センターは、核家族が進むなかで心強い存在ですね。

市長 みなさんの健康の維持と増進のために、そして地域に密着した保健サービスをしようと保健センターを建設しました。健康は良い家庭を築くもとです。心とからだの健康こそ第一のまちづくりと考えています。子どもたちが健やかに、そして成人のみなさんには、病気の早期発見、早期治療のための検診などに力を注いでいます。

議長 健康に対する意識は、とても高いですね。以前は、健康を無視した働き方をした人が多かったのですが、今は、余暇時間の増加

に伴ってゆとりが生じ、「自分の健康は自分で守る」というように健康管理に目覚めてきたようですね。



篠原新一郎市議会議長

藤野 ええ、過労死が社会問題になっていきますし、常に健康状態を把握しておくことは大切ですね。

市長 健康維持のためのシステムづくりは、今後も変わらぬ課題と考えています。

在宅福祉の環境づくり

藤野 また、一人暮らしのお年寄

りのために、緊急通報システムを取り入れるようですね。

市長 はい。長寿社会を迎え、生涯を通じて安心して生活できるように、お年寄りにやさしい環境づくりが大切です。その一つが緊急通報システムです。一人暮らしのお年寄りが家で不慮の事故にあったとき、近所の協力員や救急車などに緊急通報ができ、速やかに対応できます。

議長 住み慣れた地域社会で健やかに生活できるよう、在宅福祉に力を入れています。その支えとなるのは、地域の人やボランティアのみなさんの協力ですね。

藤野 それが、市長さんのおっしゃるやさしい環境づくりですね。

昨年から幼稚園の二年保育が始まりましたが、抽選ですね。全員は受け入れられないのですか。

市長 親としては、抽選には納得し難いでしょうね。二年保育は、議会で議論を重ねた結果の判断です。市が二年保育を進める前に、民間の幼稚園がすでに苦労して取り組んでいましたから、民間の幼稚園との協力や調整を図っての実施です。民間の幼稚園の育成にも配慮し、さらに検討していきます。

議長 教育に熱心な時代のなかで、すべての子どもたちに同じ教育環境を提供したいとの思いは、私も同じです。しかし今は、そのための第一段階と理解してください。

藤野 周りに子どもが少ないこともあり、友達が欲しいというのが親の願いです。早い実現を期待しています。

議長 みなさんからの強い要望が実った二年保育ですから、さらに検討して充実していきます。

生涯学習の充実

藤野 以前、公民館講座を子どもを連れて受講しましたが、周りにご迷惑をかけながらの一年間でした。幼い子を持つお母さんでも受講できるよう、短時間の保育施設があると良いと思いますね。

議長 受講の間の保育ですね。若い世代の人には、必要でしょうね。

市長 ええ、なるほどそうですね。

藤野 ぜひ、お願いします。各種の講座に挑戦できるのは、とてもうれしそうです。

議長 意欲的です。松岡地区公民館の利用数も予想以上です。さらにボランティア活動にも取り



はと市議のク
・子保市東
ん親久原
さん大篠
江さんと
寿江さん
野かつ(右
藤るく長会
八で)



大久保 清市長



組まれるなど、みなさんの学習意

欲や活動内容には感心しています。

市長 生涯学習への取り組みの表われでしょうね。先に行った意識調査結果からも、学習の量と質の充実を求める声がとても目立ちました。この結果を受けて、生涯学習推進基本構想づくりを進めています。みなさんが、自分なりのライフスタイルを探し、人生を楽しんでいただきたいですね。中央公民館に設置しますパソコンを活用すると、他市町村の学習や催しものなどの情報を知ることができそうです。学習範囲の拡大になることでしょう。

藤野 文化的な生活を営むための一つに、水道があげられますが、市では、大北川に水源を求め、そのために昨年の一二月に料金の改定を行っていますね。

市長 これまでは花貫川が水源でしたが、下水道の普及や給水人口の増加により水が不足し、新たに大北川に水源を求めて拡張事業を進めています。そのための施設建設費などがかり、水道料金の改定を一三年ぶりに行いました。改定にあたっては、みなさんの負担をできるだけ軽減するように心がけました。

議長 生涯学習のための施設の充実、大切ですね。新たにサッカーやラグビーなどの競技のできるサンスポーツランド高萩が、昨年、小島団地内に完成しましたので利用してください。

藤野 高萩市にいて、いつでも情報が得られたり、またスポーツ施設も充実されたりしますと、楽しみが増えますね。

進む都市基盤の整備

議長 生活していくなかで、毎日、水は欠かせません。また、工業団地などの造成にとっても必要不可欠な要素です。議会としても料金改定には、最小限の値上げとし、みなさんへの影響を極力少なくするように配慮しました。

藤野 水はなくてはならないものですし、そのためには、料金改定も仕方がないようですね。下水道事業についてもお聞かせください。

市長 下水道事業は、昭和五五年に着手し、市街地の大部分はす

に工事が終わりました。今後は、第三期事業に入るための計画区域をさらに拡大して行く予定です。

議長 下水道事業は、効率を考へ、昭和五七年から日立市と十王町、高萩市が共同で事業を進めています。今後は、これまで以上に広範囲の地域への普及が進むよう働きかけていきます。

働く、住む、遊ぶの場づくり

藤野 高萩市は、人口を五万人にする計画だと聞いておりますが、



藤野寿江さん(主婦)・安良川

具体的な計画を教えてください。

市長 はい。まず、赤浜地区に新たに工業団地の造成を進めていきます。そして、働くみなさんの居住地として、上手網地区に住宅団地の建設も進めていきます。藤野さんのような若い家族のみなさんが、働き、そして快適に生活でき

る環境を作りたいですね。

藤野 働き、住む場ですね。遊びの場も欲しいですね。

市長 はい。高戸地区は、海岸の保全とともに海蝕崖の特長を生かしてマリナを建設し、憩いの場になります。山間部は、海岸線と内陸部を結ぶ道路として、県道高萩・塙線があり、さらに日光・高萩間が国道に昇格したことで、生活行動範囲の拡大が予想されます。そこで自然との調和を考えながら、山間地域の活性化を図りたいですね。その一つとして下君田地区には、民間による人工スキー場の建設が進められる予定です。

藤野 ええ、私も夫とともに人工スキー場の完成が楽しみです。家族で楽しめる施設はうれしいですね。よく森林公園には、お昼をもつて遊びに行っています。松岡地区にも計画があるようですね。

議長 松岡地区環境整備事業のことですね。これは、松岡地区のまちなみや景観づくりを進める事業です。昔、築城された竜子山城が、江戸時代初期に戸沢氏によって修築されて松岡城として治められるなど、松岡地区は歴史ある地区です。城跡には、みなさんの憩いの場として、ゆとりと夢のある空間づくりを進めていきたいですね。

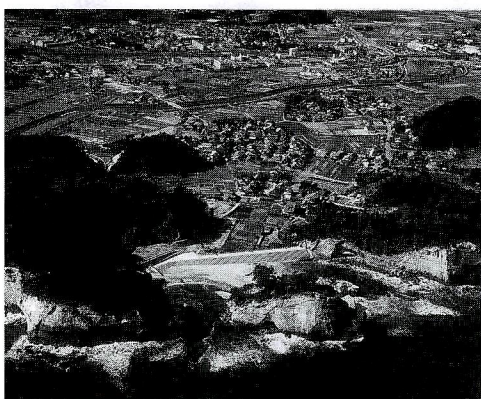
藤野 お話を伺い、まちの活性化にかける意気込みが、ひしひしと伝わってきました。豊かな自然を

生かし、さらに個性的なまちづくりを進めていただきたいですね。

市長 はい。私が、念頭に置いているのは、地域の均衡の取れたまちづくりということです。そして安心して生活できる「わがまち」を、外に誇れるような潤いのあるまちにするため努力していきます。今、商店会の人やボランティアなどのみなさんが、高萩市を愛し、そして高萩市らしさの模索のために、各種事業に積極的に取り組まれています。職員とともに、さらなる躍進のために、今後もみなさんの参加や意見をいただいて、市政に取り入れていきたいと考えています。

議長 議会も市民のみなさんと一緒にまちづくりを進めていきますので、みなさんからの意見や提言を期待しています。

藤野 いろいろとご苦労があるかと思いますが、頑張ってください。



▲整備が進む高戸海岸の上空から

三万五千個の空き缶で出来たツリー

空き缶の投げ捨て防止とまちの環境美化、そして資源のリサイクルを訴えて、駅前通り商店会（鈴木博喜会長）が、空き缶によるクリスマスツリーを約二週間で完成し、一二月一二日（点灯式）が行われました。

市民のみなさんと呼びかけて回収した空き缶は約五万個。それを針金でつなぎ、駅前広場のシンボルタワー「希望の塔」へ結びつける作業は、閉店後の夜中に行われました。趣旨に賛同するボランティアのみなさんも連日増え、その数は延べ三〇〇人を越す反響でした。このツリーは、一月中旬まで飾られます。

「ヤッター！」…氣勢をあげる商店会のみなさん



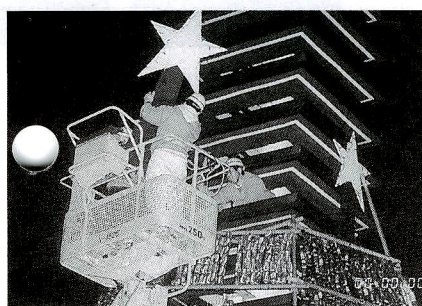
環境美化宣言

私たちはを愛しています
美しい日本を愛しています
素晴らしい地球を愛しています
この限りない宇宙に地球が生まれて46億年
人類が出現して300万年
めざましい科学の進歩は私たちを豊かにしてくれました
今も、そう信じています
でも、守らなければなりません
美しい自然と、限りある資源を
私たちは約束します
決して致しません、地球の嫌がることを
大好きな地球だから
共に生きて行く地球だから
このクリスマスツリーに夢を託して
今、愛する高萩さな輪を広げます
かけがえのない地球の美しいまちづくりを目指して
ここに、環境美化を宣言致します
1992年 12月12日

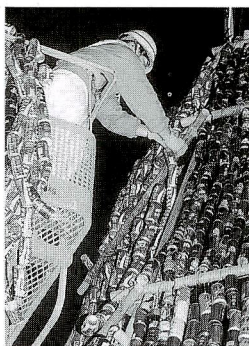
高萩駅前通り商店会環境美化推進委員会



▲約4千個のイルミネーションに包まれた世界一(?)の空き缶クリスマスツリー



▲「気をつけて」といいたくなる、高さ約12メートルでの作業



▲リフトの提供で、細部まで丁寧に

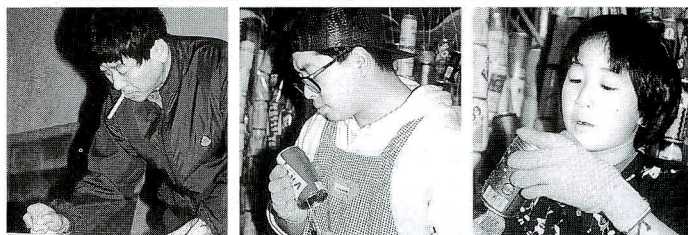


▲イルミネーションの点灯スイッチが入る瞬間



▲1つ1つの缶に穴を開けます

◀点灯式にクリスマスソングを演奏した市民吹奏楽団



▲計画を練る人、空き缶をつなぐ人と、さまざまな人が参加しました



◀作業場は、回収された空き缶で埋めつくされました

高さ約

26メートルの巨木“唐檜”に輝く光

手づくり クリスマス



夜空に輝くイルミネーションに、子どもたちは大喜び。

上君田の佐川勝次さん宅にある樹齢約百年、高さ約二六メートルの唐檜に、一二月二〇日同君田地区の青年たち（代表佐川克弘さん）が中心となって、クリスマスの飾りつけが行われました。

この唐檜は、君田の地域に根づき、地域を見守ってきた巨木であり、高さは現存する唐檜でも最大級のもので、この巨木を地域活性化を考える君田のシンボルとして、これからの地域の支えとして大空を仰いでいつて欲しいという思いが込められたクリスマスツリーで、一月中旬まで飾られます。飾りは、二〇ワットのイルミネーションを三〇五個、そして破れたボールなどを利用した子どもたちの手作りのリースなどです。

唐檜は

マツ科の常緑高木で、本州の亜高山に自生し、約1500メートル以上の高いところに見られる。



▲「ボールにアルミ箔をかぶせよう」 ▲発泡スチロールで、きみだの文字を作ります。

素手でのぼった山形寿さんが、ここにいます。「この木は三つ又だよ」と山形さん。高さ二六メートル、直径約八センチメートルの木のてっぺんに登って作業すること六時間です。



▲地区の女性からとん汁やお酒などのあったかい差し入れに、まちづくりの話も弾みます

「乾杯！」と満足顔の君田のみなさん

・園児の作ったツリー



秋山保育園の子どもたちによる手作りのツリーです。もみの木を使わず、ダンボール紙を折ったり丸めたりと工夫したツリーです。



全国社会福祉協議会会長から表彰

= 11月16日(月) =

柴田 ^{まさみ} 正巳 さん・石滝



柴田さんは、昭和五十一年から高萩市の老人クラブ連合会の役員として、さらに五八年から同連合会副会長、そして平成四年四月には、会長の要職に就かれ、各種団体との交流を積極的に進めるとともに、会員の育成・指導のために尽力されています。

また、お年寄りの生きがい対策として、クロツケーやゲートボールの普及に努められました。

喜びの声

みなさんの協力と理解があつての受賞と感謝しています。今後も健康に注意し、みなさんのために、さらに努力したいと考えています。

障害者対策推進本部副本部長（内閣官房長官）から優秀賞を受賞

= 12月11日(金) =

坂場 ^{ひろ} 千洋 さん・高萩中1年



国際障害者年（一九八一年）以降、障害を持つ人、持たない人が「共に生きる社会」を目指して行われた「心の輪を広げる体験作文」の結果、坂場さんの題名「魔法の扉」が、優秀賞に選ばれました。

また坂場さんは、今年に入ってから、県の読書感想文コンクールで優秀賞に、さらに読売新聞社の小・中学生作文コンクールでも入賞するなど優れた作文を残しています。

喜びの声

障害を持つ弟は、会う人に元気にあいさつします。その素直な心を、私自身の反省を交えて書いたものです。受賞には、びっくりしています。

礼儀を正しくし、うるおいのあるまちづくり運動を進めています。会員のみなさんの声を紹介します。（敬称略）

（注意*「社」は、社会福祉協議会の略）

生涯学習は礼儀から



公民館運営審議会

根本 ^{のぼる} 昇

生涯学習が、叫ばれています。だれもが「おはようございます」で始まり、「くろうさま。ありがとございます」の心を養うことが、生涯学習の第一歩です。

まず、あいさつから



教育長
石井 ^{みつる} 満

お米は日本人の心



J A 高萩市
細金 ^{しげお} 秀隆

お米を守りましょう。日本のお米は、二千年以上の歴史があります。日本人の心です。日本の、そして高萩市の歴史と伝統を守りましょう。

市民ぐるみの文化活動を



高萩市文化協会
若松 ^{けんじ} 健一

文化財を見直す



高萩市文化財保護審議会
黒沢 ^{みつる} 光寿

市内には、植物や史蹟、伝承芸能等、数多くの文化遺産があります。それらを保護し、理解すること、心を豊かにするためには大切なことです。

豊かな郷土に



高萩市ライオンズクラブ
佐川 ^{よしお} 好和

教育力みなぎる地域



松丘高等学校
沢畠 ^{えいじ} 英治

社会の教育力が問われる今、文化香る高萩市は、青少年養育に絶好の地域です。心身ともに逞しく個性豊かな次代の育成に総力を挙げています。

平成4年度

茨城県ばら賞ほう賞

12月9日(水)

茨城県自転車二輪自動車商協同組合高萩支部
(代表 照山 昭一さん)



◀安良川で行われた自転車点検

昭和44年以来、毎年、地域や学校で約1,500台の自転車の点検・整備を無料で行い、小・中学生や高校生の自転車による交通事故の減少に努めています。

また、小・中学校における自転車の安全教室の開催など、交通事故防止にも努めています。



◀コスモ生産組合のみなさん

コスモ生産組合(代表今川昌弘さん)

昭和63年、花貫川流域の土地基盤整備を機会に、集団転作栽培グループとして結成しました。以後、転作受託面積は82ヘクタールに、また農作業受託を拡大するための大型機械のオペレーターの育成や農業後継者に対する営農指導、新技術の導入などを積極的に進め、地域農業の振興に貢献しています。

心の潤いを合唱で



高萩市民合唱団

深谷 貞栄

心豊かに、そして健康づくりを
と、二五人が中央公民館に集い歌
っています。この楽しさを、市民
のみなさんとの交流を図り、広め
て行きたいと考えています。

各自の公衆道徳



日立電鉄株高萩営業所

森山 功

海と山に囲まれた自然環境のな
かで、広場や道路などにゴミや空
き缶の放置などが目立ちます。明
るいまちづくりのため、各自が公
衆道徳を守りましょう。

地域の教育力の充実



秋山小学校PTA

棚谷 光雄

子どもの活動の場所は、地域で
す。自由な遊びやのびのびと行う
自発的な活動体験は、子どもの人
間形成に大きな役割を果たすこと
にも活動の場を提供し続けます。

子どもたちのふるさとづくり



社・向洋台支部

渡辺 皆身

「団地で生まれ育った子どもたち
にふるさとの思いを、住民には住
み良いまちに」をテーマに近
隣地域のみなさんとの交流を深め
つつ活動を進めています。

ふれあいを大切に

松久保及び手綱工業団地
経営者協会

八木 良平

お互いに相手进行を思いやる、ゆと
りのある人間関係が大切と思いま
す。協会として市の行事に積極的
に参加して、潤いのあるまちづく
りに努力しています。

あいさつで潤いある地域を



秋山北部婦人会

宇佐美幸子

子どもたちと、あいさつ運動を
進めています。もちろん地域のみ
なさんと毎日の生活の中での話し
合いや礼儀正しい地域づくりにも
微力を注いでいきます。

つばめバスがみなさんの足に

J Rバス関東水戸
支店高萩営業所

小坂 昇

昭和二年開設以来、地域のみな
さんの足として、今では高速バ
ス、観光貸し切り、路線バスと、
これからも安心して利用いただけ
るよう頑張ります。

ふれあいを大切に



社・上島名支部

宇佐美定男

核家族に移りつつある昨今、お
年寄りとのふれあいの場が減り、
少々寂しさを感じます。機会を
得、ともに遊び、学んで良き伝導
を後世に伝えていきたいものです。

自然を大切に



▲市では、毎年敬老の日の9月15日に三
世代の集いを開き、世代を超えて楽しい
ひとときを過ごしていただいています。

自然を大切に



秋山南部婦人会

坂本 朝子

昔から見ると、知らないうちに
自然が損なわれているのに気づき
ます。虫の少なくなったのもその
一つ。虫を呼ぶ声が聞こえるよう
な環境を残しましょう。

親睦と交流を



高萩市PTA連絡協議会

鈴木 康正

礼儀を重んじる子どもたちの育
成を目指しながら、市内の単位P
TA役員相互の連携を密にし、親
睦と交流を深める事業や活動を心
がけていきます。

花いっぱい運動

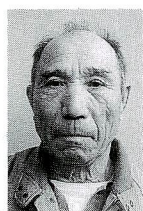


社・秋山北方支部

大都 貞喜

老人クラブのみなさんが、乳児
院近くの交差点に花壇を作り、道
行く人の目を楽しませ、車を運転
するみなさんの、いらいらする心
を和ませています。

地域社会に潤いを



社・高戸支部

大高 喜隆

地域のみなさんの創意と努力によ
り、道路沿いに草花を植えたり、運動
会などを通じて地域の融和と親睦を
図り、明るく住みよい潤いのある地域づ
くりを実践中です。

朝のあいさつを大切に



高萩小学校

根本 英則

朝、元気に「おはようございま
す」のあいさつをすると、その日
が、さわやかに過ごせます。奥さ
んと、お子さんと朝のあいさつ
を交わしましょう。

三三新聞で地域の交流を



社・島名下支部

関根美代子

愛の鐘が立ち、毎日流れるメロ
ディーが、地域のみなさんの心を
和めています。また、三三新聞を
通して、地域内の交流を深めてい
きたいと考えています。

明るいまちは身近から



社・秋山中支部

飯田 武

老人クラブは、きれいまち、
明るいまちはまず身近からと、集
落センター敷地の草むき、神社の
清掃を進めています。今年は、セン
ターの敷地内に桜を植えました。

ゴミの分別が大切



社・安良川支部

伊藤二三男

北部衛生センターでは、不況で
リサイクルされる廃品の種類が少
なく、ゴミの処理費用に苦慮して
います。一人ひとりが、正確なゴミ
の分別を心がけることが大切です。

樹木は歴史をつくる



秋山小学校

住谷 寛治

昨年の春、ヒガンザクラとヤエ
ザクラを一本、学校の西側の土
手に植えました。二〇年後が楽し
みです。市内にある巨木や老木
は、市の貴重な宝物です。

安らげるまちが目標



社・島名団地支部

松本 清

明るく、清潔で、さらに緑の多
いまちづくり、これが私たちの願
いです。海、街、山々が見える豊
かな環境をさらに向上させ、安ら
げるまちが目標です。

元気なあいさつがうれしい



社・秋山下支部

下山 薫

お年寄り子どもたちのふれあ
い事業を行った後、子どもたちは通学
の途中「おはようございませ。こん
ちは」と元気なあいさつが多くな
りうれしく思っています。

地域社会の一員として



J R東日本高萩駅

茅根 芳幸

高萩市の玄関口の一つとして、
クリーンな駅、親しんでいただ
ける駅を目指します。そして駅が通
過点でなく、地域社会の情報発信
基地となるよう努めます。

未来ある子どもたちに



高萩小学校PTA

鈴木 博喜

魅力ある高萩市の環境を、今後
どのように整備し文化都市を目指
すまちづくりにするかと、私たち大
人が子どもたちのために、今こそ
真剣に取り組むべきです。

みんなの参加で



社・島名中央支部

深谷 保男

美しいまちづくりをしよう、自
然を大切にしよう、等々、しよ
うという言葉だけではなく、みんな
で参加し、明るいまちづくりをし
たいものです。

地区の発展



社・秋山南支部

高橋二三夫

敬老会や子ども会活動が、さら
に活発化するよう協力し、また道
路や川の清掃を進めることで、よ
り環境が良くなりました。今後も
助成していただきたいです。

文化会館は芸術・文化の水準 と関心を高める拠点

こんにちは!
34
市民記者
です



今月は
文化会館
です。
☎ 23-7411

前はよく見に来ましたが、今は仕事の関係で情報は入ってきていてもなかなか足を運べません。私はぜひ、文化会館で演劇を見てみたいです。

聞き手 **佐藤 克江さん** (高浜町)

自主事業を年間八回公演

佐藤 私は高校時代から演劇で文化会館を利用させていただいていますが、主にどんな人たちが利用されていますか。
井下 さまざまな催しに、各種の団体や官公庁、学校などの団体がよく利用しています。**佐藤** 利用者の状況はいかがですか。
井下 平成三年度の利用者は

延べ五六、二四三人です。そのうちホールが、四九、二三人、会議室が約七、〇〇〇人となっています。

佐藤 利用する場合の受け付けはいつからですか。

井下 はい、半年前から予約を受け付けています。

佐藤 ホールの収容人数は何人なのですか。

井下 ホールは固定席が八一四席、立ち見を入れて一、〇〇〇人です。会議室は定員一〇〇人となっています。

佐藤 利用する場合の料金はどれくらいかかるのですか。

井下 たとえば、発表会などの催しもので入場無料の場合、ホールの午前中の利用料は平日が一、〇〇〇円、土・日曜日や祝日が一三、二〇〇円です。照明やその他の設備などを使うとその料金は別にかかります。会議室は午前中が一、五〇〇円、午後が二、〇〇〇円です。

佐藤 公演回数などはどれくらい行われているのですか。

井下 年間の延べ公演回数は、映画会や演劇鑑賞、各種音楽会などの二六九回、日数では一三〇日です。

佐藤 文化会館が主催する公演もあるのですか。

井下 はい、自主事業として、年間八回程度行っています。

佐藤 どんなものを公演しているのですか。

井下 映画や演劇、コンサートなどです。映画の場合は、いつも満席になるのですが、自主事業の場合、企画内容やみなさんの要望などの把握が難しいですね。

要望の把握が大事

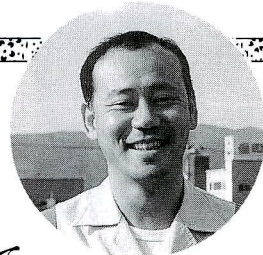
佐藤 若い人はロック系、年配の人は演歌というふうな年齢によっても要望はだいぶ違うのでしょうかね。

井下 一番大事なことは、広報とみなさんの要望の把握です。催しは、市報やチラシ、ポスターなどで広報していますが、自主事業についても、これからはぜひ、みなさんの要望、声を聞いて、たくさんの方が文化会館を利用して、足を運んでくれるような公演を企画していきたいと思っています。そうすれば、みなさんの関心もより高くなると思います。

佐藤 せっかく立派な施設があるのですから、もっとみんなが利用しなくてははいけませんね。

井下 文化会館は、芸術・文化の水準と関心を高める拠点ともいえるところなので、いつも関心をもって見たり、利用したりしてほしいですね。
佐藤 私たち演劇サークルT

勤労青少年ホーム運営委員 **石井 康高さん** (高浜町)



ユニークなアイデアで
企画に参加して



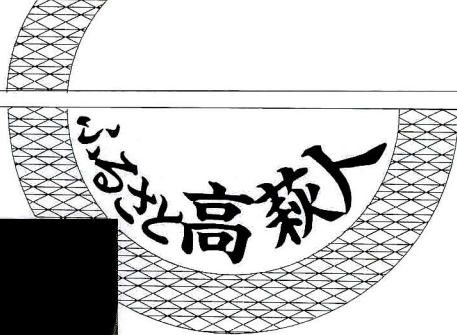
▲群馬県館林市でのボーリング大会で優勝

勤労青少年ホームを知ったのは、六年ほど前で、青年ふれあい塾の塾生として利用したときからです。勤労青少年ホームは高浜運動広場(グラウンド・テニスコート)に隣接し、会議室や研修室(和室、調理室、図書室、音楽室、さらにはハーフサイズの体育館と更衣室、シャワー室まであり、学校のミニチュアとでもいえば分かりやすいと思います。これらの施設は、勤労青少年の人ならホームの窓口で申し込みをするだけで、しかも無料で借りることができます。

また、施設の利用だけでなく、定期的に生け花や書道、茶道、料理、着付け、パソコンなどの講座やテニス、ゴルフ、スキーなどの教室も開催されています。さらに、勤労青少年ホーム利用者同士の親睦を深めるために、ウォークラリーや自然観察会、芸術鑑賞会など、季節にマッチしたイベントや企画が計画され、行われています。

私もテニス教室に参加して、楽しいテニスを知り、さらに続けていきたいと思い、新しく友だちになった人

まちを
紹介



沼尾 道人さん

(本名：沼尾良道さん)

出身地：上手綱

現住所：東京都板橋区

郷土の民謡唄の発掘に

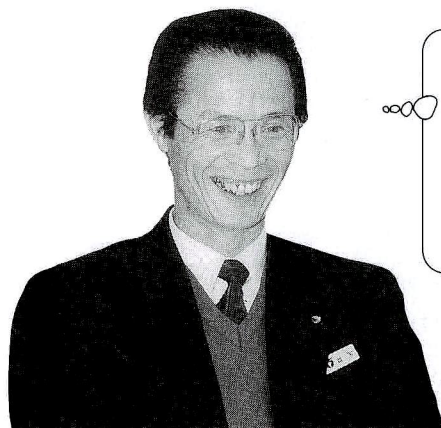
“へおらが炭鉱にヨー一度はござれない”。あの石炭産業が黒ダイヤともてはやされて盛んなころ、私は関口炭鉱で生まれ育ちました。現在、東京に住み、板橋区や練馬区を中心に、日本民謡の唄と楽器の指導に励んでいます。指導する立場から、必要に応じて全国の民謡を唄い、指導しています。そもそも民謡は、その土地その土地の先祖の生活ぶりや、においが唄となって伝承され、唄われてきたものです。そこには人と人との人情があり、山や川や海の情景が人々の心に焼きついている郷里があります。

私はやっぱり高萩人なのです。民謡を唄うとき、自然に浮かんてくるその唄の情景、そして、一番自然に唄える民謡は何といってもおらが国のお唄なのです。私は民謡を愛するがゆえに、郷土（高萩）を愛しているのかも知れません。今やりたいことは、埋もれている郷土の民謡を一曲でも多く発掘し、おらが国のお唄として後継者に伝承していきたいと思っています。

すでに発掘して唄っている唄に“君田の炭焼唄”があります。この唄は数年前にすでに他界された君田に住んでいた鈴木栄さんが唄われていました。また、花園地方で古くから唄われていた糶ぶち唄も唄っています。“へハアー揃った揃ったよ糶ぶちや揃った、秋の出穂より、秋の出穂よりアリヤー良く揃った（ハアーヤレコイソレコイ）”

そのほかにも茨城県民謡の“茨城船甚句”“朝の出がけ”なども唄っています。民謡は心の故郷、故郷を背負って毎日唄い続けている私です。

(東京都板橋区中台1-56-19)



みなさんの声を聞いて、たくさんの方が来てくれるものを企画していきます。

話し手

井下 勲さん

(文化会館館長補佐)

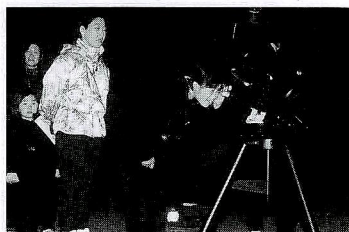
DF（高萩ドラマファミリー）が公演をやる場合、お客さんがあまり入らないことが多いのが悩みの種です。井下 PRが足りないのかな。演劇サークルの場合、高萩中学校や高萩高校の演劇部と毎年、三月に合同公演会を開いていますが、父母などをはじめ見にくる人が年々増えてきています。佐藤 ところで、文化会館の職員は何人ですか。井下 館長をはじめ六人です。公演中は職員がみんな

手分けして担当します。佐藤 たいへんですね。井下 みなさんが使いやすく、集まりやすくすることに よりお客さんがどんどん来るように努力しています。公演をしてお客さんがたくさん入ればこんなによいことはありません。帰って行くときに「良かった」と喜んでいただければやりがいがありますね。佐藤 今年も三月一日(日)に演劇の合同公演があり、お世話になると思いますがよろしくお願いします。

「星を見る会」で 火星を観察しよう



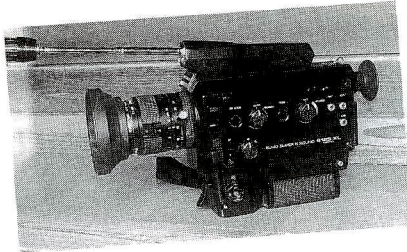
歴史民俗資料館
☎23-7229



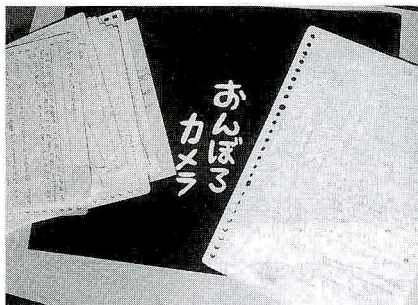
と き 二月二〇日(土)午後七時三〇分から九時まで。
ところ 高萩小学校校庭
観測対象 火星(参加無料)
定 員 五〇人(先着順)
ただし、小学生以下は保護者と参加すること。
申し込み 一月一日(金)から二月六日(火)まで。

▶二月五日(土)の「月と星」の観察会です。

たちとテニスのクラブを結成していい汗を流しています。このようなことから、私が勤労青少年ホーム運営委員の利用者代表として委嘱されました。勤労青少年ホームのイベントに参加し、新しい友だちの輪をつなげてみるのも一つの発見になるのではないかと思います。そして、自分の枠を広げるために、いろいろな講座を受けてみるのいいと思います。楽しくスポーツをするグループを作り、場所としての施設を利用するのも便利です。何にでもチャレンジ。これを気楽にやってみてはいかがですか。とくに、ユニークなアイデアを持ち、企画に参加していただける人を探しています。



▲愛用の8ミリカメラ



▲県芸術祭の特賞に入った
「おんぼろカメラ」のシナリオと絵コンテ

私のライフスタイル

映像を通して学ぶ

寄稿

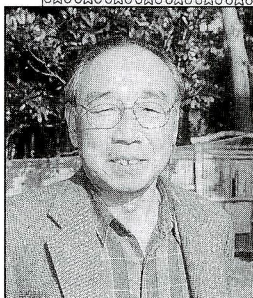
8ミリ映画 ★時崎 清さん★ (島名)

私が抱えているイメージを具体的に表したいという欲求が、自然にフィルムへ向かわせたのかも知れません。すでに幼少のころから映像には関心があって、たとえば車窓の移り変わる景色や障子に映るものの影に生命が宿るのを見ては、一人楽しんでいました。

今や映像はビデオの普及も伴って、至る所に流れ、無意識のうちに見ている場合があります。情報過多が叫ばれるように、映像もまた、それぞれが選択する力を求められているのです。このように映像が日常のなかに浸透すると状況も見る側からつくる側へ、さらに他人に見せたいと思うようになります。それには文献や資料はもとより、現地取材も欠かせません。いや、その前に心したいことは、カメラを向けた対象に愛情を持つて接

山頂の石碑

下手綱から上手綱の高速道路の手前まで、西の山脈の中央に均整のとれた高い一つの山が見えます。手綱の人の中には「多賀富士」と呼ぶ人もいます。五〇年も前に古老から「まいがさげせん山」と教わり、



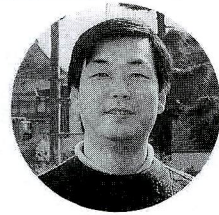
としお
松本 壽夫
さん(上手綱)

たかはぎ物語 山川の歴史

すもう 高萩相撲道場スポーツ少年団

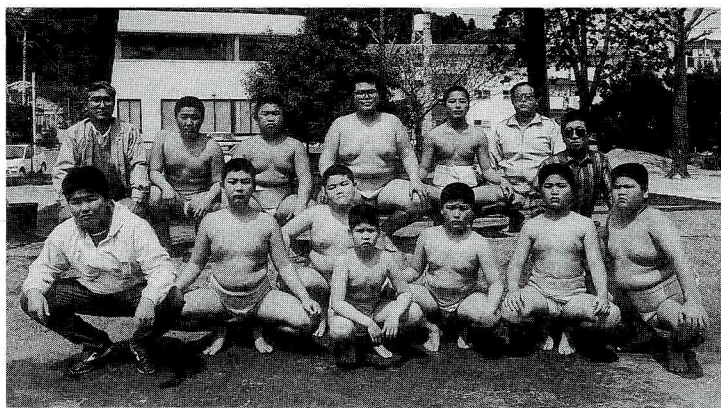
「心と技と体」を鍛え立派な人間に

石井 幸一さん(高浜町)



高萩相撲道場スポーツ少年団は、昭和58年に結成以来、今年で10年になります。けいこ(練習)は、5月から10月まで、週2回、山王児童公園の相撲場で行い、11月から4月の間は、日本加工製紙(株)の体育館で励んでいます。相撲は何も器具や道具を使わず裸になって、数十秒で勝負が決まる淡白なスポーツですが、けいこの中で国技相撲の目的である「心と技と体」を鍛え、立派な人間に育つよう指導しています。最近、若・貴人気で相撲ブームとなっていますが、見るだけのファンが増えて、実際、裸になって土俵に上がる子どもが少なくなっているのが残念です。裸になって素足が地面を踏み締めることで、丈夫な体ができるのです。毎年春に、市内の各スポーツ少年団指導員のみなさんに協力していただき、市民少年相撲大会が開催されています。各団の少年たちの交流の場となっているので、今後も多数の参加をお待ちしています。入団は、随時行っていますので、指導員まで電話をお願いします。

指導員 海老沢喜義、三村良一、石井幸一、ほか
高萩相撲連盟のみなさん



▲高萩相撲道場スポーツ少年団のみなさん

ねぎの十品

...ネギの生産...

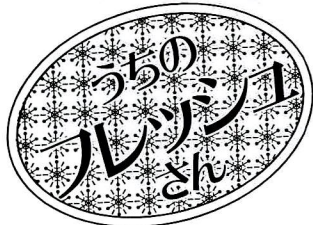
中ネギの 値段がいい

柴田 進さん(高萩)

25年前からネギの生産を始めました。出荷は、12月中旬から2月中旬、最盛期は1月です。主に東京市場にJA高萩市のネギ部会の20人と共同出荷しています。ネギは細くても太くても値段が半額になってしまいます。中ネギの値段がいいですね。苗は曲がらないように気をつけて植えています。



▲7月に苗を植え4回ぐらい土をかけると
いう進さん(左)と徳夫さん



鈴木 一昭さん (高萩)

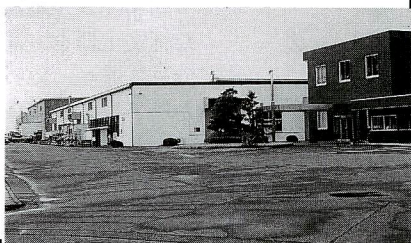
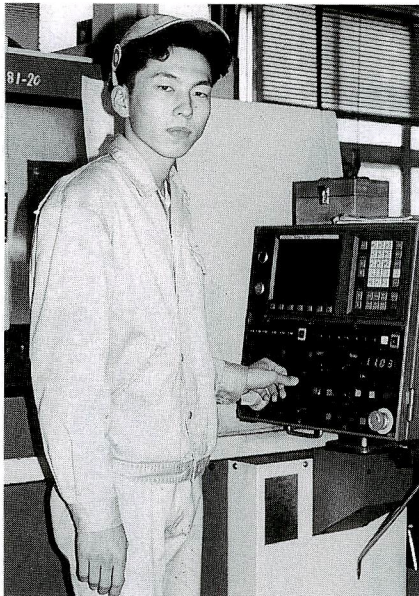
最新鋭工作機械のオペレーターとして活躍

NAJICO期待の新人、製造部作業3課Eグループの鈴木一昭さんを紹介します。☆昭和48年10月14日生まれてんびんの天秤座です。入社1年目の彼の仕事は、最新鋭工作機械のオペレーターとして活躍しています。最近、仕事にも慣れ職場の上司や同僚に厚く信頼されています。☆細身で背の高い彼の趣味はドライブとカラオケです。休日には、彼の愛車ワインレッドのシルビアに乗ってよく遠くまでドライブに行くそうです。☆次にカラオケですが、いつも決まってハウンドドックを歌う、彼のお気に入りの曲は、「嵐の金曜日」です。彼が歌うと本当に嵐になるかも知れないので、みなさん気をつけてください。☆今年はスキーに挑戦したいそうです。どこかのゲレンデで彼の雄姿が見られることでしょう。怪我をしない程度に頑張ってください。

☆インタビューは、総務課の鈴木明芳あきよしさんでした。

鈴木さんは、ここで仕事をしています。

☆(株)中村自工深川製作所高萩工場 山崎敏宏としひろ工場長☆赤浜412☆事業内容 動力伝達装置を製造☆信用と奉仕、和を基本とし、より高い技術力、品質に挑戦し、世界に羽ばたいています。



◀33年前に高萩ロケした映画「人間の壁」。思い出話を私か市の広報係へお寄せください。



時崎 清さん

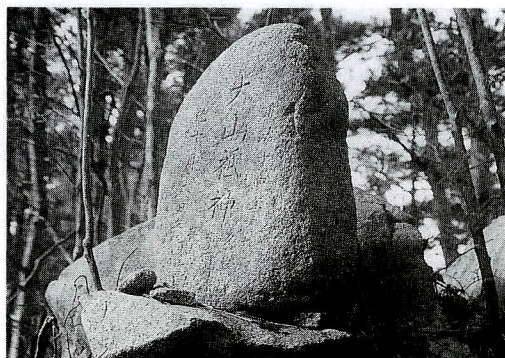
し、出来上がるまで心血を注ぐ努力です。完成した作品は、やはり人の目にさらすことです。あるいは同士を集めて、切磋琢磨せつさくさくするのもいいことです。

私の場合「映画館」それ自体が学校でした。優れた映画を数多く見ることが勉強なのです。よく劇映画は見るがドキュメンタリーは見ないという人がいますが、こういう人は信用できません。映像には読み取る部分があり、その力をつけないといいいものではできません。発表会があれば、そこで他人の作品を見るのも大切です。つくり手たちとの交流も楽しく、つくる上での苦労や失敗談は参考になって、次回は先輩たちに負けないいいものをと、思いを新たにします。引込み思案だった私が、映像との関わり(取材を通して)で否応なしに人との出会いが多くなったことは事実です。

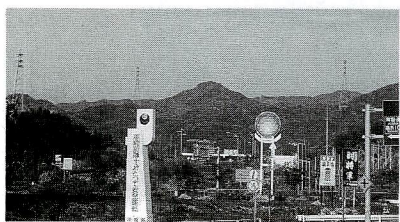
自己流解釈で「舞笠御前山」と信じ、美しい舞姫を想像し、粋な名前だと思っていたのですが、古書を調べて「前ヶ沢の御殿場」とわかり、舞姫の幻想は消えてしまいました。

松岡地理誌(文化七年編)によると、上手綱村に鳩ヶ室、赤室、前ヶ沢の三高山があり、天狗の御殿場と里人が言い伝え、前ヶ沢は東方より望めば富士山のよう、東富士ともいうとあります。正しい名は「前ヶ沢」だったのです。「前ヶ沢」は標高四六九・五メートルの山で、金成橋から二時間もかかって頂上へ登ると、高さ三〇センチほどの石の祠と、高さ五〇センチ、幅三〇センチの丸みのある河原石の石碑が建ててあります。石碑に「明治一四年一〇月七日、大山祇神、久慈郡東河内村立子山半吉」の文字が刻んであります。立子山半吉さんは、どのようにして、こんな高い所へ河原石の石を運んだのだらうと、山の神への信仰心に感動しました。

明治一四年のころ、この山を望む下手綱は多賀郡の政治文化の中心で、馬市が春秋二回開かれ、三〇〇頭もの二歳駒が売り買いされ、久慈郡や磐城方面から商人が集まり、栄えていたといわれています。前ヶ沢頂上の石碑の建立者も、そのころこの地で活躍して成功した人物の一人だったのだと思います。



▲山頂の大山祇神石碑 (明治14年建立)



▲上手綱高萩インターチェンジ入口から見える前ヶ沢の山

高戸小浜海岸でクロサギを発見



▲大森 啓三さん(高戸)撮影

皆川 章 さん
(高戸)



海を見ることが健康によいと、毎日、散歩している高戸の小浜海岸に、変わった鳥がいたら、それがクロサギでした。大森啓三さんが調べたところ、クロサギは、太平洋沿岸の生息地の北限が千葉県です。すごい発見をしたようです。…12月9日(水)～11日(金)

第5回歩け歩け大会



小室

秀子 さん
(島名)



▲家田

茂さん(島名)撮影

大津港駅から平潟、大津港、大津港駅へと、約15キロを歩く第5回島名中央スポーツ少年団歩け歩け大会が、今年も約40人の参加で行われました。毎年、親子で参加していますが、とても楽しかったですね。午後から島名の集会所でクリスマス会も行いました。…12月13日(日)



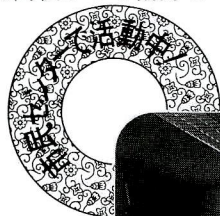
三本松 裕子 さん
(島名)

松丘高校吹奏楽部が松籟荘を慰問



▲横山洋一さん
(肥前町)撮影

松丘高校の吹奏楽部のみなさんなど約20人が、松籟荘の家族交流会に今年はじめて参加して、楽器の紹介や曲を披露するなどの楽しい交流を図りました。現在、部員が13人と少ないため、高萩・日立北高校からも協力していただきました。…12月20日(日)



古典を楽しむ会



今年は谷地信子さん(本町)を代表に、毎週金曜日の午後、万葉集を万葉仮名で勉強しています。4,500首のうち約3,200首が終わりました。1,300年前に帰ったような古代のロマンを感じています。

市役所の

NEWS

ニュース

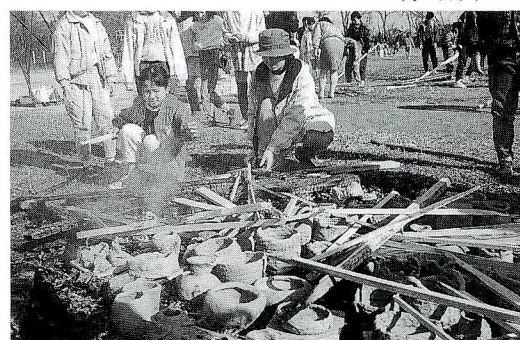
叙勲受章祝賀会



秋の叙勲で勲五等瑞宝章の栄に浴された、春日町の石安太郎さんと本町の石龍馬さんの叙勲受章祝賀会が高萩ビーチガーデンで関係者約150人の参加により盛大に開かれました。

…12月8日(火)

縄文土器づくり



約400人が参加して11月14日(土)に作った縄文土器を、高萩小学校の校庭の5か所に分けて並べ、いっせいに火を入れ約3時間半かけて焼き、完成しました。…12月12日(土)

市民駅伝競走大会



42チーム、約500人が参加して、約30キロのコースを中学、高校、一般、女子、壮年、オープンの6部門に分かれて熱戦を繰り広げ、タスキをつなぎました。…12月13日(日)

市民スケート教室



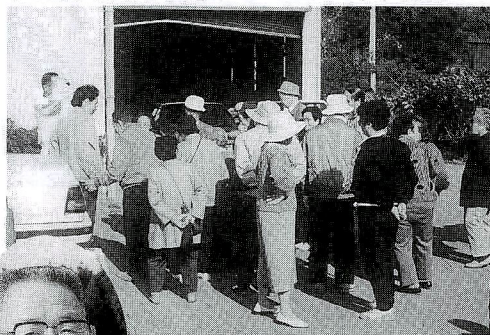
74人が参加して、高萩ビーチガーデンで、市民スケート教室が開かれました。

…11月14日(土)、21日(土)、28日(土)



このコーナーでは、まちの話題を紹介します。あなたもミニ記者になって、まちの話題を写真でお寄せください。

視聴覚障害者がバスで市内巡り

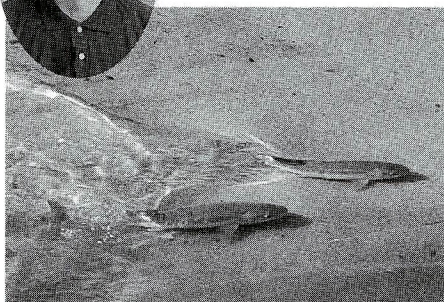


郡司 寅松さん
(上手綱)

視聴覚障害者の約30人が参加してバスによる市内巡りをしました。北部衛生センターを見学、今まで目が見えないので、ごみを分けずに出していましたが、説明を受け、これからみんなで注意しようと話し合いました。…11月 3日(火)



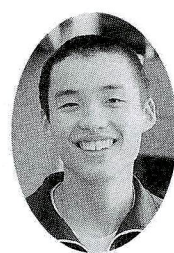
岩崎 出征さん
(肥前町)



今年も関根川にサケの姿

北半球を大回遊して母川に回帰するというサケ。なかでも最も多い 4歳魚は、約3,000粒の卵をお腹いっぱいにして遡ります。今年も市内を流れる関根川に姿を見せ、水しぶきを上げ走る魚体に、市民の歓声がはじけます。痛々しくも、ひたすら産卵場にいそぐサケたちに「しっかり」と声援を送りたいですね。

…11月16日(月)



高橋 直樹さん
(松岡中学校 3年)

関根 義治さん
(島名) 撮影



中国に贈る葛の種を採集

松岡中学校では、5年前から毎年、全校で中国に贈る葛の種を採集しています。私もこれで 3年連続採集しています。…12月 4日(金)、17日(木)

そのほか12月11日(金)にも、市民のみならず約30人が参加して葛の種の採集会が開かれました。

第2回松岡地区公民館まつり



原 好男さん
(上手綱)

「今、はばたく瞬間」をテーマに開かれた、第2回松岡地区公民館まつりに実行委員として参加しました。たくさんの方が、発表や展示などを楽しんでくれました。すばらしい成果が今、花開いたと、感動と感激でいっぱいです。

…11月29日(日)

茨城県青年の船に 市内から7人が参加

佐原 美知子さん(島名) 写真左



茨城県青年の船が竹内藤男県知事を団長に、県内から 461人が参加して、中国の天津と北京に向けて10泊11日の日程で実施されました。市内から 7人が参加、私も育成者として船内研修や現地での交流会などに参加しました。

…10月29日(木)～11月 8日(日)

流行を学ぶ

特別技術講習会



佐川 悦子さん
(島名)



若い理容師12人の「髪クラブ」(発足して2年目)が、全国で活躍中の石井かよ子先生を講師に迎え、特別技術講習会を開きました。会場の商工会には、流行の最先端の技術を学ぼうと約50人の理容・美容師さんが集まりました。

…11月24日(火)

尺八でお年寄りの慰問演奏会



松浪尺八研究会(会員15人)は、いつも有明集会所で練習をしています。今回は、東本町や有明町、肥前町のお年寄りの北松寿会(きたしょうじゅかい)の慰問演奏会をしました。一緒に民謡を歌ったり楽しいひとときを過ごしました。尺八に興味のある人は、ぜひどうぞ。

…11月22日(日)



深谷 誠一さん
(大和町)

榎村 力男さん
(東本町) 撮影



指と頭を使っ
ての廃物利用で、健康
増進とボケ防止に最適ですよ。

ほうらいかい
蓬来会16期会
(中央公民館)
代表 大高 恭介 (高戸)

今年の春ごろから公民館まつりに展示しよう、みんなで一生懸命に作って初めて約50点展示したところ、大変好評でバザーでも売れてしまいました。一人よりもグループでやったほうが楽しいので、今後もみんなで続けたいと思います。

もったいないから
**リサイクル
廃物利用**



ハ
ー
ポ
ー
と
一
緒
に

滝 広・清子さん(下手網)と孫の
滝 良太・玲司くん(本町)です。

5歳の良太くんは、よくウルトラマンの怪獣などで遊んでいます。5か月の玲司くんは、最近声を出して笑うようになって、とてもあいきょうがあります。

●みなさんのちょっとした工夫などをご連絡ください。市民活動課 ☎23-2111 内線 262

老人保健事業

70歳になりますと、国民健康保険や職場の健康保険などに加入していても、医療については、老人保健でお医者さんにかかることになります。老人保健では、自己負担を除いた医療費の70パーセントは、加入している健康保険が負担します。残りの20パーセントが国、残りの10パーセントを県と市で負担することになります。

老人保健に該当する人(月平均)……3,087人
(前年より128人増)
一人当たりにかかった医療費……589,372円
入院の医療費 332,489円
その他医療費 256,883円

町西側土地区画整理事業

町西側(本町)は、道路・公共施設が未整備のまま、宅地化が進んでいる状況です。このため、生活雑排水の処理が困難で、大雨や災害の時には、緊急車両の出入りに支障をきたしていました。そこで、健全な市街地整備を図るため、昭和59年から土地区画整理事業を実施しており、明るく健康的な住みよいまちづくりをめざし、平成3年度は、家屋移転などを実施しながら、都市計画道路や区画道路などの整備を行い、事業の推進を図りました。

特 別 会 計	歳 入 (収入)	歳 出 (支出)
国民健康保険事業	16億3千9百万円	15億3千9百万円
老人保健事業	18億5千万円	18億4千万円
町西側土地区画整理事業	4億1千2百万円	3億3千2百万円

水 道 事 業

水道事業は、みなさんからの水道料金が主な財源です。平成3年度は、水道の給水件数が367件増え、水道普及率は81パーセントとなりました。これに伴い、みなさんの家庭などで使われた水も1日平均9,825立方メートルにのぼり、1日最大配水量は12,737立方メートルに達しています。平成3年5月からは、第1次拡張事業による新設の関口浄水場が稼働し、未給水地区であった上手網西北部や望海・赤浜地区に給水を開始しています。

給水人口 28,126人 給水件数 8,922件

	収 入	支 出
収益的	4億7千6百万円(水道料金など)	4億7千6百万円(修繕費など)
資本的	2億5百万円(企業債など)	2億9千3百万円(工事費など)

工業用水道事業

工業用水は、主に工場用の冷却水や洗浄水などに使われ、現在、松久保工業団地など、7事業所に水を送っています。事業所で使われた水は、1日平均17,600立方メートルにのびました。現在の1日最大配水量は、20,000立方メートルです。

	収 入	支 出
収益的	1億1千4百万円(料金など)	9千7百万円(修繕費など)
資本的	0	2千8百万円(工事費など)

さんの日常生活圏の拡大に応えるため、市では近隣市町村と連携をとり、広域的に事業を進めています。

高萩・北茨城と畜場組合

食肉センターは、豚や牛を解体・処理して、肉店で販売している人が使用しています。この使用料は、収入の約10パーセントにあたり、2市(各1千万)からのお金は約76パーセントです。支出は、解体・処理時の水道・電気料、汚泥の処理などに充てています。

会 計	歳 入 (収入)	歳 出 (支出)
高萩市・十王町事務組合	13億1百万円	12億7千1百万円
多賀地方農業共済事務組合	2億5千3百万円	2億5千万円
高萩・北茨城と畜場組合	3千3百万円	2千6百万円

●金額は、百万円未満四捨五入です。

高萩・北茨城広域工業用水道企業団

大北川を水源とし、高萩市と北茨城市が協力して、昭和59年から事業をはじめ、現在、北茨城市の中郷工業団地に1日2,749トンを給水しています。平成13年度には、両市あわせて1日最大給水量約3万トンを給水する予定です。

	収 入	支 出
収益的	1億7千8百万円(料金など)	2億3千3百万円(電気料など)
資本的	1億6千9百万円(企業債など)	1億7千2百万円(建設費など)

高萩のひと

総数 35,446人(± 0)

男 17,500人(− 1)

12月1日現在 女 17,946人(+ 1)

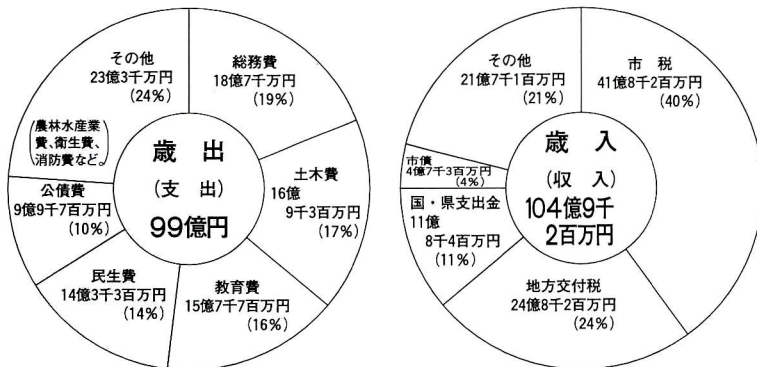
()内は前月比 11,130世帯(+12)



市県民税(4期)／国民健康保険税(5期)
国民年金(1月分)

お忘れなく。 2月1日(月)までにネ!

[一般会計]



*円グラフ内の()は構成比、金額は百万円未満四捨五入です。
*国・県支出金には産炭地域振興臨時交付金及び特別地方消費税交付金を含みます。

[特別会計と企業会計]

一般会計のほかに、市では特別会計(国民健康保険事業、老人保健事業、町西側土地区画整理事業)や企業会計(水道事業、工業用水道事業)で特定の仕事をしています。

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、国民健康保険加入者のみなさんが納めたお金と、国や市からのお金を主な財源としています。平成3年度の収入は、前年度より4パーセント増加し、支出は6パーセント増加しました。

加入者(年平均).....10,020人(前年度より94人減)
一人当たりに使ったお金.....153,603円
医療費に 140,873円
その他 12,730円
一人当たりが負担したお金.....61,102円

市の主な財産	市民一人当たりに使われたお金 280,100円	市民一人当たりが負担したお金 118,300円
○土地 71万6,928.85㎡ ○建物 11万 403.13㎡ ○山林 82万1,868.73㎡ ○財政調整基金 (将来のための貯金) 7億4,655万1,382円 *平成3年度末現在	総務費に 52,900円 土木費に 47,900円 教育費に 44,600円 民生費に 40,600円 公債費に 28,200円 その他 65,900円	市民税は 60,600円 固定資産税は 44,900円 都市計画税は 6,900円 その他 5,900円 (市たばこ税、軽自動車税、特別土地保有税) ※法人に係る税額を含みます。

*100円未満は四捨五入、人口は35,336人(平成4年3月1日現在)で計算しました。

日立・高萩・十王広域下水道組合

下水道事業は、昭和57年から高萩市、日立市、十王町の2市1町が、共同で事業を始めました。平成元年度から一部の家庭で下水道が使えるようになりました。収入の主な財源は、2市1町からのお金と国からのお金、そして、長期の借入金(組合債)です。支出については、大部分が下水道施設の建設費(72パーセント)と、それに伴う長期の借入返済金(18パーセント)に使いました。

●歳入(収入)50億8千5百万円の内訳

5億2千7百万円 その他 (10%)	2市1町からのお金 7億3千9百万円 (15%)	国からのお金 5億6千万円 (11%)	長期の借入金(組合債) 29億3千9百万円 (58%)
(うち高萩市からのお金は 1億6千2百万円) みなさん(受益者)からの負担金 3億2千万円(6%)			
歳入(収入)		歳出(支出)	
50億8千5百万円		50億1千7百万円	

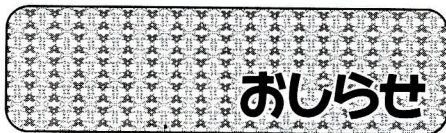
[広域行政] このほか、市民のみな

高萩市・十王町事務組合

家庭から出るごみやし尿の処理や万一の火災、事故発生に対する救急体制の充実、火葬場や斎場の管理などを行っています。これらの事業を支える主な財源は、高萩市(約8億7百万円)、十王町(約3億6千5百万円)からのお金で、収入金額の約90パーセントを占めています。

多賀地方農業共済事務組合

農家(高萩・日立・北茨城市、十王町)が掛け金を出し合って共同準備財産をつくり、災害が発生したときに共済金を支払い、農業経営を守るという保険の制度です。また、自然条件により、予知しない災害で大きな損害を受けやすいため、国も一緒に運営しています。



外国人のみなさんへ

市民課 ☎23-2111 内線 221

1月8日(金)から外国人登録制度が変わります。
○永住者や特別永住者のみなさんについては、指紋押捺制度が廃止され、次の登録切り替えの際には、署名と家族事項を登録することになります。
○外国人登録用の写真のサイズがタテ45センチ、ヨコ35センチに変わるほか、登録証明書の規格もこれまでと変わります。

還付の確定申告は2月1日(月)から

税務課 ☎23-2111 内線 203

確定申告をすると、税金が戻る場合があります。確定申告の期間は、2月16日(火)から3月15日(月)までです。しかし、給与所得者で、年末調整を済ませた人が、所得税の還付を受けるための還付申告は、2月1日(月)から受け付けます。還付のための確定申告は、お早めに。

平成5年度茨城県農業基本調査

庶務課 ☎23-2111 内線 312

県では、2月1日(月)現在で「茨城県農業基本調査」を実施します。この調査は、県の統計調査条例に基づき2年に1回、実施され、全国屈指の農業県である茨城の農業の実態を明らかにするための重要な調査です。調査結果は、県や市町村をはじめ、各方面で農業施策推進などの基礎資料として広く利用されます。調査員がお伺いして農業経営や世帯員の状況など、調査票への記入をお願いしますので、ご協力ください。

1月の大腸がん検診の日程変更

保健センター ☎24-2121

「健康づくり年間予定表」に記入されている1月の大腸がん検診は、都合により今月は実施しませんので、お知らせします。なお、次回の大腸がん検診は、昨年と同様に、胃の集団検診にあわせて、6月、7月に実施します。

寒波から水道管を守りましょう

水道課 ☎23-2111 内線 372

寒気いよいよ厳しくなりましたが、お宅の水道管はだいじょうぶでしょうか。この時期になると、寒波により水道管が凍ったり、破裂する事故が多発します。思わぬ出費を防ぐために、ちょっと点検してみてください。

凍りやすい水道管

- むき出しになっている水道管
 - 家屋の北側に布設してある水道管
 - 風あたりの強いところにある水道管
- 凍って水が出ないとき**
○自然に解けるのを待つか、ぬるま湯でゆっくり解かしてください。急に熱い湯をかけると、管や蛇口が破裂することがあるので注意してください。

水道管が破裂したとき

- メーターボックスの中のバルブをしめて、指定水道工事店に修理をお申し込みください。

水道メーターのガラス割れにご注意

- 夜間の冷え込みが厳しくなると、日陰で風あたりの強い場所にある水道メーターや使用量の少ない家庭の水道メーターは凍りやすく、ガラスの割れる事故が多くなります。メーターボックスの中に寒気が侵入しないように保温しましょう。

穂積家住宅見学の一部規制

教育委員会 ☎23-1131

上手綱の県指定文化財穂積家住宅では、母屋の屋根の葺き替え等の保存修理を行います。このため、見学者の安全を



かわうち 河内パウロくん(下手綱・6歳)の絵です。



あたたかい心

ありがとう

善意の窓

香典返しの一部

鈴木正寅さん・島名(100,000円)

社会福祉へ

協同組合高萩青果市場(30,000円) / 東京電力高萩営業所(21,350円) / 八州会(200,000円) / 公民館まつりバザー(29,700円) / 菜花光子さん・安良川(10,000円) / 鈴木豊男さん・日立市(10,000円) / 立正佼成会茨城教会婦人部(70,000円) / 松岡地区公民館まつり実行委員会(91,827円) / 柴田幸吉さん・高萩(もち米)

萩の里へ

高萩地区更生保護婦人会(20,000円)

高萩市へ

大部 章さん・秋山(つぼ)

考え、見学施設を一部規制させていただきます。

とき 1月4日(月)から2月10日(水)まで。

ところ 穂積家住宅の母屋(庭園からの見学はできます。)

文化会館ガイド^{の見て・聞いて!} 楽しんじゃおう!!

2月27日(土)

香西かおり歌謡ショー

- *出演 香西かおり
- *開演 午後2時、午後6時
- *前売券発売中
- *入場料 S席 4,500円
A席 4,000円



3月18日(木)~21日(日) 第11回市民ギャラリー

「第3回高萩市の生んだ作家たち作品展」

*洋画、日本画、書道、彫刻、陶芸、切り絵、写真など。

★プレイガイド★

田所書店、仲屋書店、コミュニティストア上島名ねもと、コミュニティストア高浜やおけん、Yショップサカモト、Yショップ高萩インター店、ピアノマート(磯原)、コミュニティストア川上かねこ(十王)、日立市民会館、日立シビセンター、文化会館

☎23-7411

くらしの

情報

コーナー

◎1月の土曜閉庁は、
9日/23日です。
◎市役所 ☎23-2111(代)

ひを悩まないで相談して
無料

行政相談 1月14日(木)と28日(木)
午後1～3時/市民相談室

鈴木清相談員/市民活動課・内線 261

交通事故相談 1月20日(水)/午前10～
午後3時/市民相談室

市民活動課・内線 261

健康・育児相談 毎週月曜日/午前9
～11時

保健センター ☎24-2121

ことばの教室 日時を電話で打ち合わせ
せてネ

高萩小学校 ☎23-4240

心配ごと相談 毎週木曜日/午後1～
3時/市民センター

☎22-5683/社会福祉協議会・内線 354

家庭児童相談 毎週火曜日/午後1～
3時/市民センター

☎22-5683/福祉事務所・内線 352

補装具・補聴器の巡回相談

1月29日(金)/午前9～12時/北茨城市心
身障害者福祉センター☎43-3115 /身体
障害者手帳とハンコを持参のこと。/福
祉事務所・内線 353

子ども(小・中学生) **相談** 日時を電話で
についての 打ち合わせて
ネ。/教育委員会指導課 ☎23-1131

人権相談 人権については、永山美知雄
さん(下手綱)、北畠暢男さん(本町)、

鈴木廣美さん(上君田)、原口咲子さん(春日町)、
大平喜美子さん(本町)へ。

交通事故相談 月～金曜日/午前9時
30分～午後4時40分/

水戸自動車保険請求相談センター・水戸市
南町3-4-57/水戸セントラルビル4階☎
(0292)25-1331/弁護士相談日は毎週水
曜日午後1～4時/電話(直通)での相談
は☎(0292)26-1693

2月の日曜当番医

7日	白土医院	東本町	☎22-2697
14日	諸原医院	高戸	☎23-3113
	十王医院	十王町	☎32-3266
21日	立花医院	東本町	☎22-3512
28日	穴戸医院	安良川	☎23-2318

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

募集

勤労青少年ホーム「スキー教室」

勤労青少年ホーム ☎23-7177

と き 2月19日(金)から21日(日)
まで。車中一泊

ところ 岩手県安比高原スキー場

募集人員 40人(先着順)

参加資格 市内に居住、または、勤務す
る勤労青少年

参加費 23,000円

申込受付 1月12日(火)から、会費を
添えて勤労青少年ホームへ(定
員になり次第締め切ります。)

小・中学校及び県立学校での講師募集

教育委員会 ☎23-1131

現在、教員の資質向上を図るため、国
をあげて新採1年目の先生たちを対象と
した「初任者研修」に取り組んでいます。
この初任者研修を実施するため、新
採の先生を指導したり校外に出張した後
の児童・生徒の指導に当たるための非常
勤講師を募集しています。また、産休・
育児などで休む先生の代わりに授業をし
たり、学級を担当する常勤教師も多数募
集しています。これらの講師につきまし
て、特に、今年度末に退職される先生や
過去の教職の経験のある人の応募をお待
ちしています。

第3回ふるさと山村フォトコンテスト

農林課 ☎23-2111 内線 451

テーマ 日本のふるさと「山村」

締切日 1月31日(日)当日消印有効

送り先 ☎100 東京都千代田区永田町
1-11-35 全国山村振興連盟内
第3回ふるさと山村フォトコン
テスト係 ☎03-3581-2908

サイズ カラープリント四つ切
(組み写真は除く。)

点数 何点でも可。未発表に限りです。

記載事項 作品の裏に題名、撮影場所、
撮影年月日、氏名、年齢、性
別、住所、電話番号、職業を
必ず明記してください。

発表 平成5年3月

もよおし

歴史講座(入場無料)

中央公民館 ☎23-1125

と き 2月5日(金)

午後1時から3時まで。

ところ 中央公民館

内容 水戸黄門と介さん覚さん
「大日本史」編纂をめぐる

講師 茨城県立歴史館

史料室長 小松 徳年さん

第6回子ども作品展

教育委員会 ☎23-1131

と き 1月23日(土)から26日(火)
まで。午前9時から午後5時
まで。ただし、26日(火)は正午
までです。

ところ 市民体育館(入場無料)

内容*市内の保育所(園)、幼稚園、
小・中学校、北茨城養護学校の
園児・児童・生徒の絵画や書道
及び立体造形の展示

*新庄市の小・中学校の児童・生
徒の作品展示

講演会

教育委員会 ☎23-1131

と き 1月27日(水)

午後2時から3時30分まで。

ところ 文化会館

講師 山根 一真さん

ノンフィクション作家・NHK
テレビ「ミッドナイトジャーナ
ル」のメインキャスター

テーマ 「ゴミとアマゾンとギャル」の
現場から
作家兼NHKキャスターの過激
な21世紀予言

入場 無料です。

高萩市望み会カラオケ発表会

丹 勝政さん ☎23-3561

と き 2月14日(日)午前10時30分

ところ 文化会館(入場無料)

ゲスト 志摩 幸子さん

茨城県内の最低賃金は1日4,386円、1時間550円です。

福寿草

……キンポウゲ科
代田 裕さん・有明町



早春に陽があたると、黄色の花を上向きに開き、陽が陰ると花を閉じてしまいます。和名を福寿草、元日草、報春花など多くの名称を持っています。市内にも自生しますが、場所を明かすと、心無い採取者に荒らされてしまうので、場所は記さないことにしました。

一枚の写真から

編集後記

今年も第2回高萩市広報ビデオコンクールを実施します。その締め切りが1月20日(水)に迫ってきました。昨年は13本の参加がありましたが、今年は、もっとたくさんの参加があった夢を見ましたが、現実はどうでしょう。みなさんよろしくお願いします。(春)

迎春。昨年は、各団体の実行の年でした。それもドデカイ内容で、結果も予想以上の成果を上げた完成度の高いものばかり。その芽が、今年はどうな花を咲かせるのかしら。きっと、華やかに、そしてさらに充実した花でしょう。今年も見逃せませんね。(ヒロ)



▲家族と馬：昭和三十五年三月
(日立市の蛭田和生さん撮影)
▲馬市のせり：昭和三年ごろ



山本千恵さん (島名)

小学3年生が、竹を削ってトンボを作りましたが、思うように飛びません。本職の作ったふわっと浮いて飛ぶ竹トンボに、教室中が沸きました。昭和20年から30年代に子どもだったこの子らの祖父母や父母は、そのまた祖父母から伝えられ竹トンボや竹馬、お手玉などで遊んだことでしょう。馬市の写真を見て、当時の産業や日々の生活、子どもの遊び、まちのにぎわいなど、それぞれの家の「歴史のお手玉」を子どもたちに贈り、歴史ハイキングに出発してはいかがです。

●歴史民俗資料館所蔵●

市民憲章



1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

この市報は、エコマーク認定の再生紙を使用しています。